

武蔵野七福神の内

開運厄除 毘沙門尊天

武蔵野三十三観音霊場第二十三番札所

災難身代 十一面観世音菩薩

奉安



曹洞宗 寂光山 淨心寺

当山は室町時代の創建の禅宗寺院にして、開祖聚常福大和尚は永正八年(一五一二)に示寂されています。境内からは建治二年(一二七六)銘の板碑が出土し、鎌倉時代以来の霊場であったことが知られます。

慶長十二年(一六〇七)頃、飯能・能仁寺五世吉州伊豚大和尚(元和二年(一六一六)示寂)によって正規に曹洞宗寺院として再興されました。

当山六世梁観禅棟大和尚により天明元年(一七八一)に奉安された毘沙門尊天は、大吉祥天女・善膩子童子を従え、当山においては学業成就・試験合格を本願とし、開運厄除・商売繁昌・大願成就・魔障退散等をご祈願申しあげ、尊崇されています。

また観音堂本尊十一面観世音菩薩は、身代わり観音として信仰され、千手観世音菩薩、大本山永平寺東京別院長谷寺・麻布大観音同木御分身像と共に奉安されています。十一面観世音は、穏やかな末期を迎える「悪病退散」「臨終正念」のご利益をお授けくださるといわれています。

境内には、身体健全・病難消除祈願の薬師如来、金運・学業・盗難守護の奥の院三社大権現、閻魔大王、安産子育地蔵菩薩、毛髮守護の黒髮地藏菩薩等多くの神仏が習合されてお祀りされています。

当寺は高麗坂東三十三観音第九番、奥多摩新四国八十八ヶ所第十番札所でもあります。各霊場のご朱印が用意されていますので、納経所にてお受けください。ご朱印は仏様のご分身ですので、お守りとして記念スタンプとは別に扱い、大切に保存してください。

● 主な年間行事

▼ 一月七日 毘沙門尊天例大祭 だるま市・くまて市

▼ 五月五日 花まつり会式

▼ 八月十五日 盂蘭盆大施食会 (おせがき法要)

▼ 三月・九月 春秋彼岸会

○ 梅花流詠讚歌(御詠歌講)・写経会も実施しています。

○ 檀徒専用墓地、夫妻一代供養塔、永代納骨供養堂も設置されています。

○ 諸願成就御祈禱・諸精霊御供養承ります。(要予約)

◎ それぞれお問い合わせください。

〒三五七-〇〇四二

埼玉県飯能市矢風二二二

電話 〇四二-九七二-三九三七

FAX 〇四二-九七二-六五七七